

親子聖書日課

[日]「霊の人」とは、聖霊に満たされたクリスチャンのことです。その人は、自分の思いはあっても、「キリストの思い」を優先させます。不可能に見えることでも、主の言葉に賭けることができます。主に委ねるので、「神の深みさえ極める」のです。

[月]肉の人」とは、主を信じて、自分の思いを優先させ、「ただの人」未信者のように生きる人です。心の王座には相変わらず自分がいて、主の言葉に従いません。乳飲み子ではなく、成熟した信者になりましょう。信仰は年数ではありません。

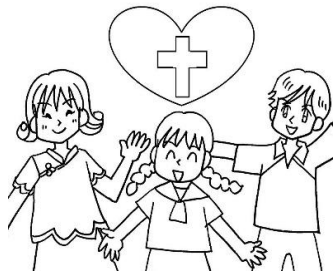
[火]教会の土台は主ですが、その上にどんな材料で建てるかが、問われています。「木、草、わら」最低の物で建てるのか、「金、銀、宝石」最上の物で建てるのか、「おのおのの仕事が明るみに出される」時が来ます。最上のものを捧げて、建てましょう。

[水]主に仕える人は、「上手か下手か」ではなく、「忠実か不忠実か」が問われています。どんな小さな奉仕でも、心を込めて忠実に行いましょう。忠実な人には、更に大きな仕事が託されます。礼拝を第一とし、十一献金を忠実に捧げていますか。

[木]古いパン種(悪い習慣)がある限り、純粋で真実な信仰には至りません。「これ位いかなあ」と思わないで、みだらな思いや高ぶりを感じたら、すぐに止めましょう。「古いパン種をきれいに取り除かない」と膨らんで心を滅ぼします。要注意です。

[金]教会の中で問題を起こす人が出た場合、外部の人に訴えないで、まずその人のために祈り、「知恵ある者」に仲裁を頼むとよいでしょう。牧師や執事は「知恵ある者」に当たりますから、聖霊に満たされて、よい判断ができるように、祈りましょう。

[土]私達は主の血潮という尊い代価によって救われました。主は命の恩人です。肉欲に負けて相変わらず罪の下にいたとしたら、主の犠牲をむだにします。「聖霊の宿って下さる神殿」との自覚をもって、「自分の体で神の栄光を現し」ましょう。



NO.1977 2026.8/16-22

名前

	聖書	問題	答え
日	I コリント 2:1-16	私達は誰の思いを抱いていますか。	
月	3:1-9	大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、どんな神ですか。	
火	3:10-23	あなたがたはその何ですか。	
水	4:1-21	管理者に要求されているのは何ですか。	
木	5:1-13	何をきれいに取り除くべきですか。	
金	6:1-11	正しくない者が何を受け継ぐことができませんか	
土	6:12-20	自分の体で何を現すべきですか。	
感想と祈りの課題			